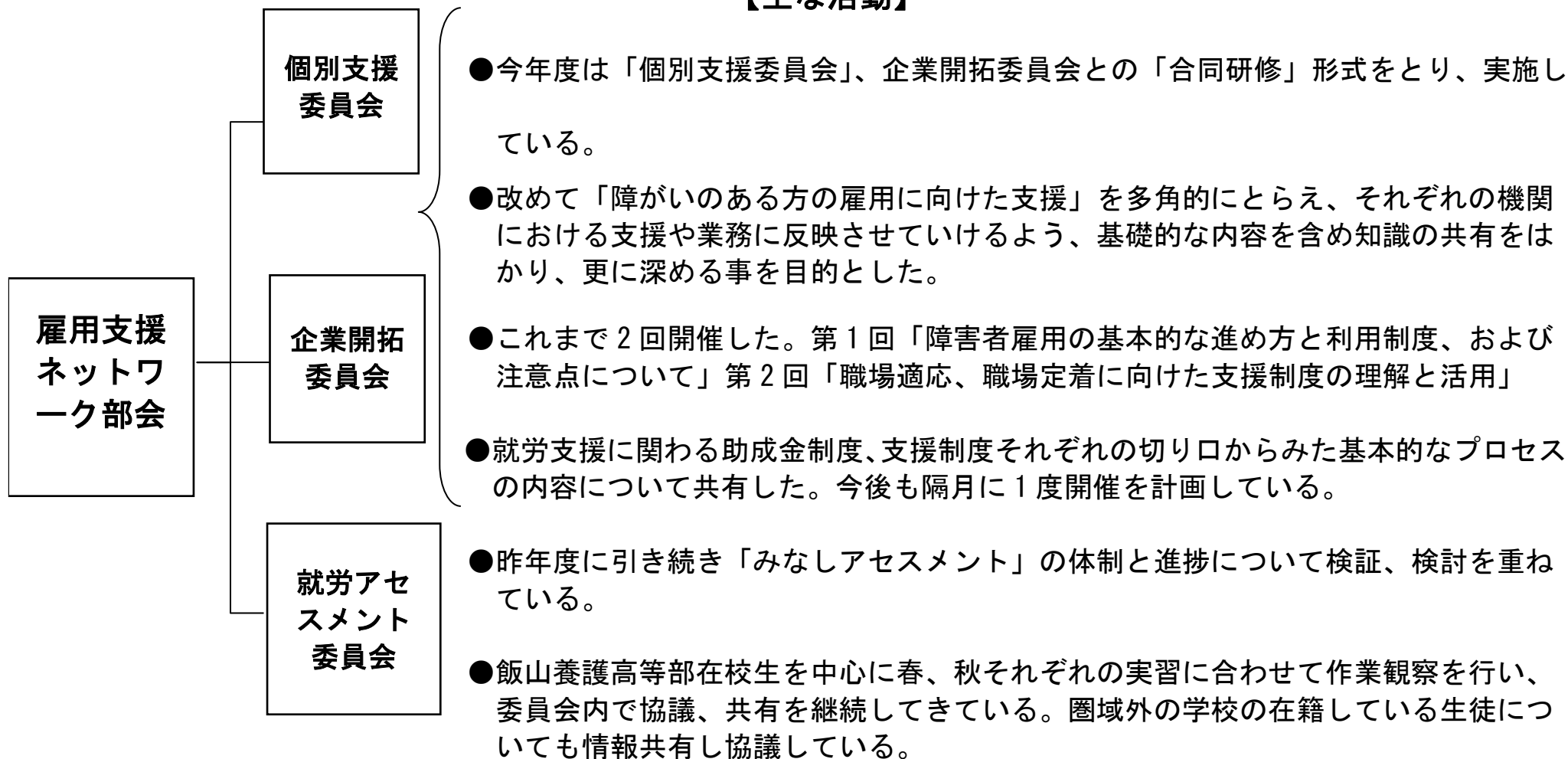


1、雇用支援ネットワーク部会 上半期活動報告

【目的】 障がい者の企業への就職と職場定着をより一層進めていくための、関係機関による連携協力体制の構築を目指し、働きやすい地域の体制創りの推進を目的とする。
コロナ禍の社会・労働情勢に沿った就労支援の在り方について、地域としての協議を進める。

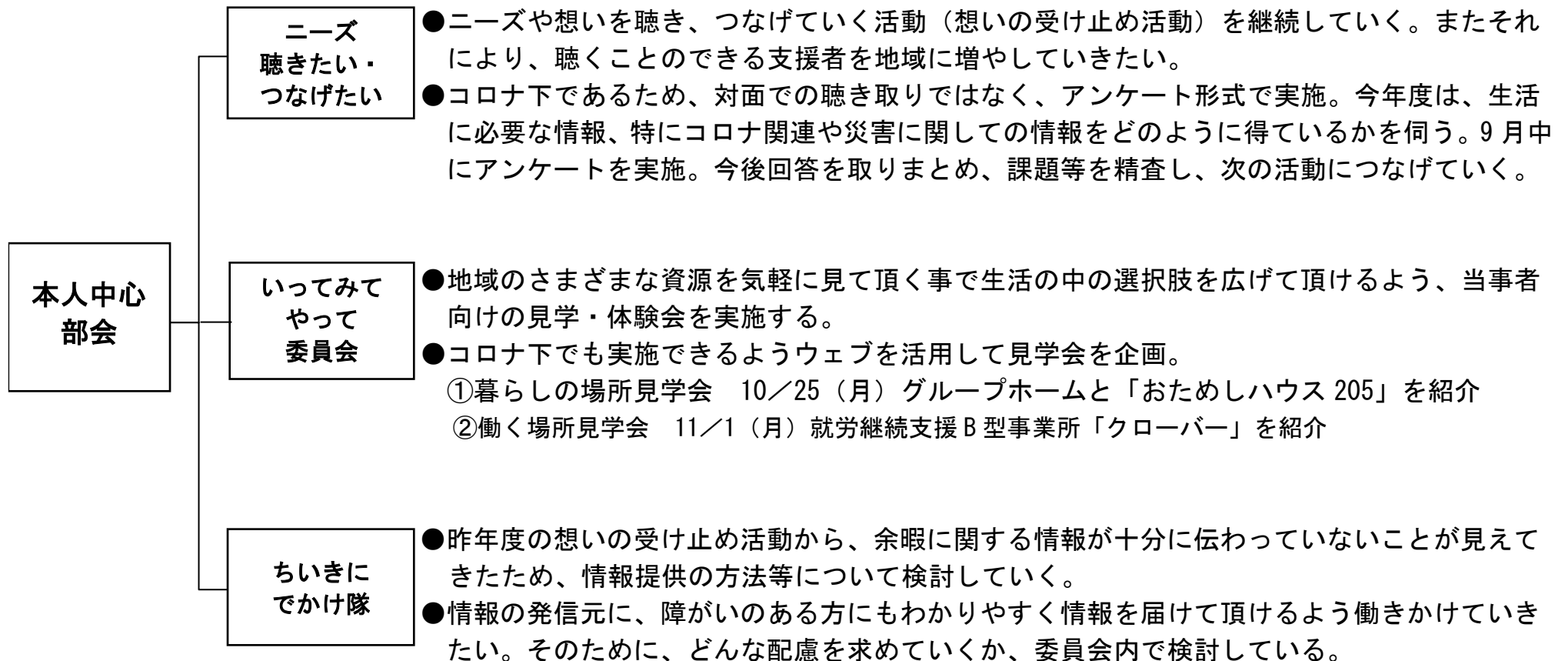
【主な活動】



2、本人中心部会 上半期活動報告

【目的】障がいのある方がこの地域で安心して自発的に生活できるよう、ニーズに沿ったより良いサービスが提供できる地域をつくるために活動する。当事者が積極的に活動できる場を広げ、当事者主体の活動を後方支援していく。

【主な活動】



3、サービス向上部会 上半期活動報告

【目的】

地域の支援力の底上げをめざし、障がい理解や適切な支援ができる人を地域に増やしていく事を狙いとする。また、横のつながりを大切にし、情報共有の中から地域の課題の把握・提案を行っていく。

【主な活動】

サービス向上部会

昨年度に引き続き、今年度もテーマを「つながる」とし、支援者同士のつながり、事業所同士のつながり、地域資源とのつながり、他部会とのつながり等、様々なつながりをもって、支援力の向上や課題の解決につなげていく。

- 現場支援者に向けた研修会を企画。11/2（火）に開催する。
テーマ「“怒り”の理解と対応～利用者の怒りへの対応と支援者自身のアンガーマネジメント～」
- 下記3つのグループ毎の課題検討を継続し、必要に応じ、他部会、幹事会等へ課題を提案していく。

暮らしの場グループ

- これまでも行ってきた「暮らしの場連絡会」を継続して行っていきたい。昨年度はコロナ禍で中々開催できなかったこともあり、今年度はどのように連絡会を行っていくかも含め検討。
- 施設や利用者、地域との関わり・つながり・交流について情報交換した。

ヘルパーグループ

- コロナ禍でのサービス提供の中止や時間短縮等の基準について、情報共有した。
- 介護保険を中心としている事業所も多く、障がい特性について学びたいという意見があり、今後部会の研修会にも反映できるようにしていく。

児童発達支援ネットワーク

- 第5期障害福祉計画にある児童発達支援センターの設置について、箱モノではなく、既存の事業所の連携を強化しその機能を持つため、「北信圏域児童発達支援ネットワーク」を今年度より部会内に設置することとなり、これまでのグループから名称を改めた。愛称を「キッズねっと」とした。
- 医ケア児等実態調査の結果から、どんなサービスが求められているか共有。
- 今後、本人の力を伸ばすことで放課後等デイサービスを卒業した事例等を共有し、将来を見据えてサービスからの卒業を意識した支援についても検討していきたい。

4、精神部会活動 上半期活動報告

【目的】精神障がいの方が、住み慣れた地域を拠点とし、ご本人の意向に即して充実した生活を送ることができるよう、医療・保健・福祉等で連携して支援が行える体制を構築していく。更に啓発活動等を行い、安心して暮らし続けていける地域づくりを目指す。

【主な活動】

精神部会

●精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた協議

退院支援、地域への啓発、地域資源の充実等、必要な課題検討を行い、地域づくりを行っていく。そのために以下の様な取り組みを今年度予定している。

- ①まずは、「精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム」について改めて学習会を実施。(第1回部会)
- ②事例の共有(第2回部会)
入退院を繰り返している事例をテーマに、本人への関わり方に対するアイデアを出し合った。
- ③ピアサポーターの養成についての学習会(第4回部会)
上小圏域での取り組みを紹介して頂く事となった。現在第4回部会で実施できるよう準備中。
- ④地域資源マップの改訂
地域の資源をまとめた冊子について、R3年7月現在の情報に改訂し、相談支援のツールとして活用して頂けるよう相談支援の窓口となる関係機関を中心に配布した。

普及啓発活動委員会

- 安心して暮らし続けていける地域づくりを目指し、地域に向けた啓発を行うため、広報紙の作成を行っている
- ①当事者個人の紹介、②地域の相談窓口等資源の紹介、③病気についての紹介の3項目で構成し、今年度中の完成を目指している。

地域移行支援マニュアル作成委員会

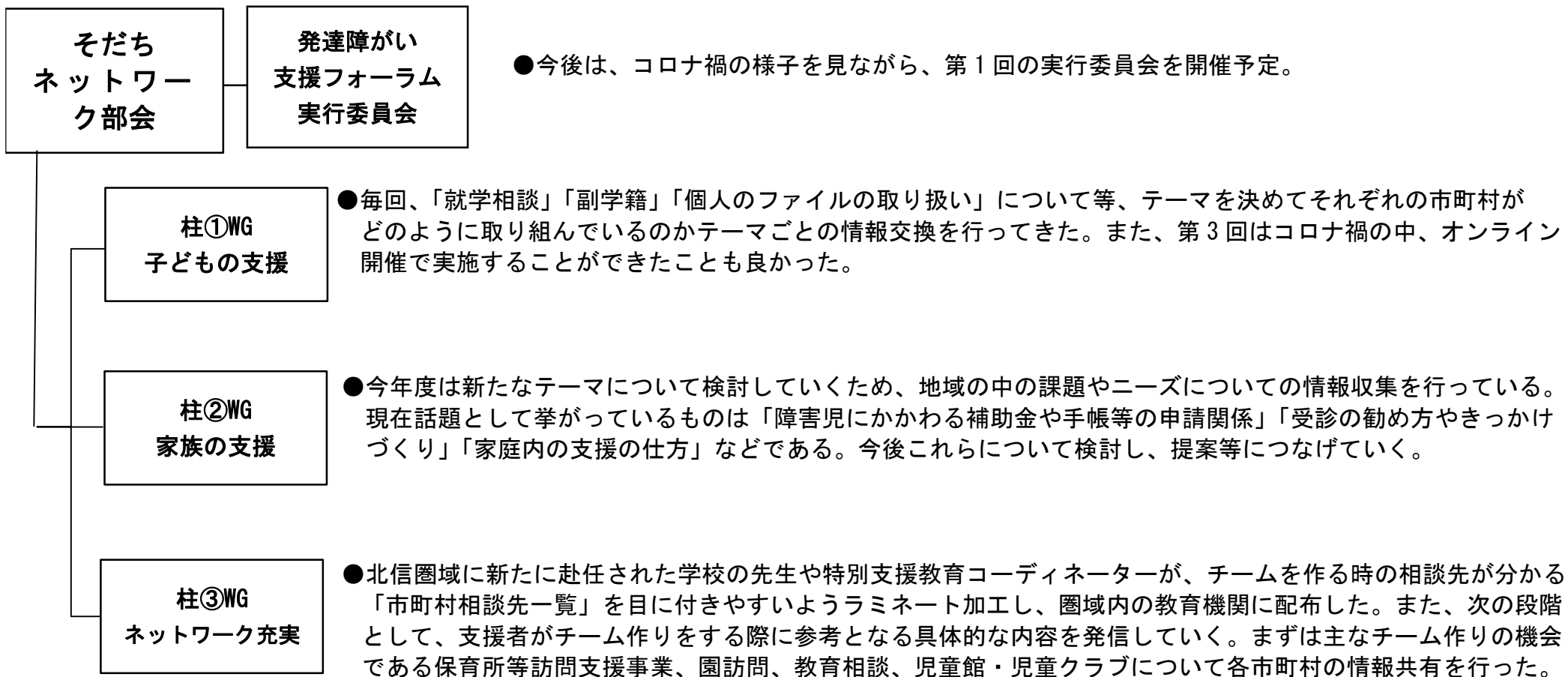
- 地域移行の支援を行う際、支援機関の担当者が代わっても変わらない支援ができるよう課題を検討している
- 入院する際に必要な情報が共有できるよう、現在ある利用者情報提供書について、病院関係者、地域支援者の声を聴きながら活用しやすい内容に見直しを進めている。

5、そだちネットワーク部会 上半期活動報告

【目的】様々な障がいや困り感をもっている子ども及び家族の気持ちに寄り添いながら、子どもや家族を支える地域の関係機関の連携体制を構築していくこと
～3つの基本的柱～

- ① 子どもの困り感や特性に合わせた支援 ② 家族の気持ちに寄り添う支援（障がい受容の伴走者であること） ③ 関係機関のネットワーク機能の充実

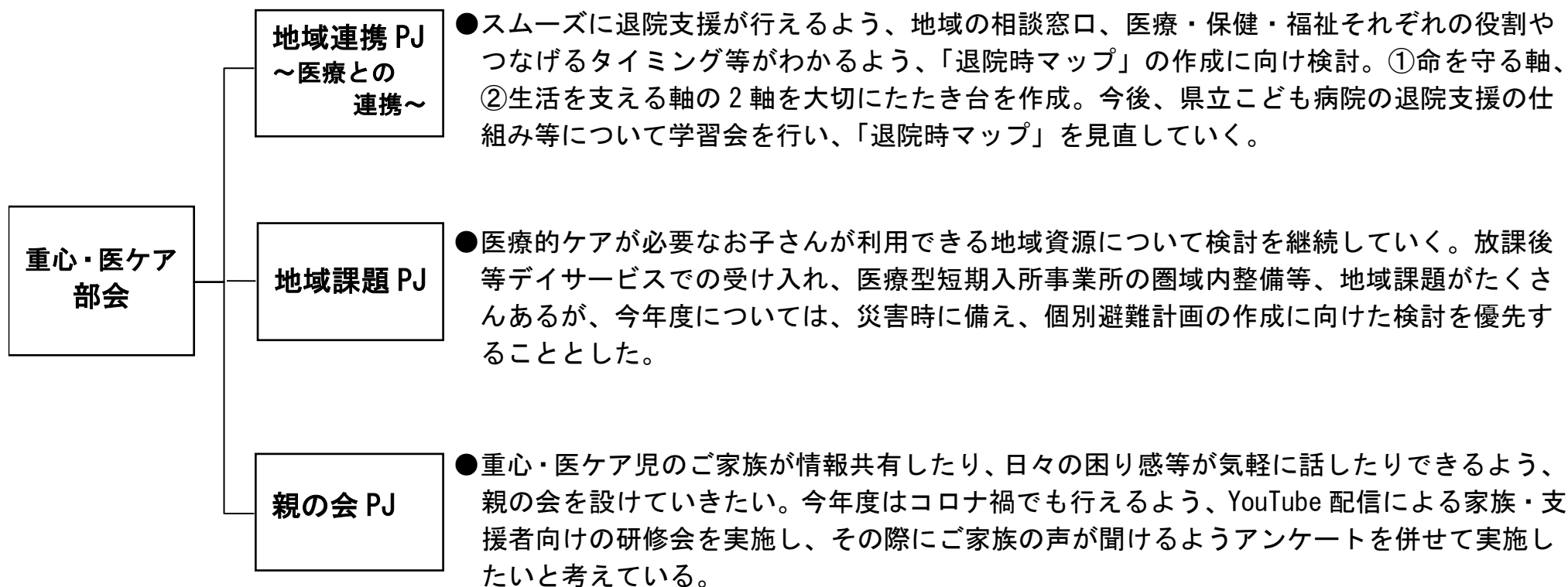
【主な活動】



6、重心・医ケア部会 上半期活動報告

【目的】北信圏域に住む医療的ケアが必要な障がい児等とその家族が抱える実態や支援体制の現状と課題を把握し、支援を行う関係機関が連携してその課題解決に取り組むことにより、医療的ケアが必要な障がい児等が地域で安心して暮らしていくことができる体制を構築する。

【主な活動】



7、権利擁護部会 上半期活動報告

【目的】

障がい者、高齢者等の権利をどう支えていくかについて、幅広い観点から、関係機関の連携協力体制を強化していく中で、誰もが住みやすい街づくりを目指していく。

【主な活動】

権利擁護部会

- 部会員自身の学び・理解を深めるため、「権利擁護」に関する部会内研修会を第3回部会で実施。日々の支援の中で感じる「権利擁護」に関する疑問や戸惑い等について意見交換した。
- 様々な職種で事例検討を行うことで、様々な視点を学び、今後の支援の参考になるようにする。(第5回部会)
- 長野県権利擁護部会の内容について共有し、他圏域の取組みも参考にしていく。

啓発・研修PJ

- 「権利擁護」をわかりやすく伝えていくために、寸劇を用いた啓発活動を行っていく。現在2カ所より寸劇の依頼があり、活動の準備を行っている。
- 第3回部会で行う部会内研修会を企画・実施した。

成年後見PJ

- 成年後見制度に関する相談の一時窓口として対応力向上を目指し、研修会を企画中。
- 北信圏域として、成年後見制度利用促進の中核機関が設置されたことを受け、PJの在り方自体を見直し、必要に応じて新しいPJに変更していく。

差別解消運営PJ

- 北信圏域障害者差別解消支援地域協議会とその実務者会議の内容等について、地域の実情を見ながら検討していく。
- 障害者差別解消法や相談窓口を地域の方にも知って頂けるよう、広報紙の作成を進めている。

北信圏域障害者差別解消支援地域協議会実務者会議

- 権利擁護部会の開催にあわせ、4・10・2月に開催する。差別解消運営PJとリンクしながら、事例の共有や課題検討を行っていく。10月開催の実務者会議では、実際に行政窓口で相談があった際の受付の練習を行う。

8、幹事会 上半期活動報告

【目的】北信圏域の障がい者福祉の現状と課題を踏まえながら、地域に必要とされる取り組みや施策の実現に向けて、さまざまな検討協議を行う。また、協議会が円滑かつ効果的に機能するための検討協議を行う事を目的とする。

【主な活動】

幹事会

- 相談支援専門員の活動報告や、各部会、委員会等からの提案・報告を受け、地域の課題について検討を行っていく。
- 第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画が今年度よりスタート。各部会と連動しながら、計画を推進していく。着実に推進していけるよう、半期毎進捗管理を行っていく予定で、9月末までの上半期の進捗確認を行った。

市町村 課題検討 WG (月1回)

- ケアプラン研究会にて、サービスの支給決定を行う行政の立場から見た適切なプランの学習や、支給決定を行うにあたり悩むポイント等を共有し、質の向上を目指す。また相談支援専門員と合同でGSV（グループスーパービジョン）を7/30に行った。
- 圏域内の相談支援専門員との情報共有・意見交換会を7/30に開催。地域課題について意見交換できたため、今後の検討につなげていきたい。
- 障害福祉計画に盛り込まれた「障害者自立支援審査システムの結果の共有」に関する研修会を企画中。
- 今年度より主任相談支援専門員に参加して頂くようになり、地域の現状を伝えてもらっている。

地域生活支援 拠点等事業 検討会 (月1回)

- 地域あんしんコーディネーターの活動や空床2床の利用実績等の報告を受け、地域課題の解決に向けた検討を継続していく。7月より空床の配置を岳南1床、岳北1床に転換したため、転換してみたの状況を見ながら今後の課題を把握していく。
- 地域生活支援拠点等事業の5つの柱（①相談、②緊急時の受入れ・対応、③体験の機会・場、④専門性、⑤地域の体制づくり）の中から、昨年度より特に「体験の機会・場」の整備について検討し、今年4月から「一人暮らし体験事業」を開始した。実施していく中で、事業の見直しを行っていく。
- 地域生活支援拠点等の機能を担う事業所の認定について、今年度の障害福祉サービス等報酬改定により加算対象となる事業が増える事から、改めて地域の事業所に協力依頼を行った。